

# 会 議 録

## 1 会議名

第5回柿崎区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### (1)協議事項（公開）

①柿崎区地域協議会委員視察研修について

②懇談会について

### (2)報告事項（公開）

①市からの報告

・次期総合公共交通計画の策定について・・・[資料No.1、資料No.2]

### (3)その他（公開）

・第6回柿崎区地域協議会の開催について

## 3 開催日時

平成30年7月17日（火）午後6時から6時55分まで

## 4 開催場所

柿崎コミュニティプラザ 305～307会議室

## 5 傍聴人の数

0人

## 6 非公開の理由

なし

## 7 出席した者（傍聴人を除く） 氏名（敬称略）

・委 員：小出優子（会長）、金子正一（副会長）、薄波清美、太田健一、片桐充、佐藤健、白井一夫、武田正教、榆井隆子、湯本清隆、吉井一寛、渡邊征雄

・事 務 局：柿崎区総合事務所 滝澤良文所長、風巻雅人総務・地域振興グループ

プ長、山田幸江産業グループ長、柳澤一幸建設グループ長、島岡聡市民生活・福祉グループ長、平野真教育・文化グループ長、唐澤幸代地域振興班長、高野美希主事(以下グループ長はG長と表記)

## 8 発言の内容(要旨)

### 【風巻G長】

- ・会議(地域協議会)の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により、会議の運営は会長が行う旨を説明

### 【小出会長】

- ・会長挨拶
- ・会議録署名委員に楡井委員を指名

### 【小出会長】

協議事項4に入る。

柿崎区地域協議会委員視察研修について、3月の地域協議会で、今年度も視察研修会を実施したいと提案したので、視察のテーマや目的について皆さんの意見を聞き、あるいは出かけないでここで勉強会をするのかなど、それらの内容を決めていきたいと思う。

- ・過去3年間の、視察研修先と視察の目的を説明

では、今年度はどういうテーマでどのような研修をしたらよいかを、ご意見があれば、お聞かせ願いたい。

今、地域の交通を考える会と、みんなの保育園を考える会ということで、二つの委員会ができているが、もし、吉井委員のほうから、地域の交通を考える会で

こんな研修をしてみたいという案があれば、それに限らず、何かないか。

**【吉井委員】**

特に今のところはない。

**【小出会長】**

薄波委員はいかがか。

**【薄波委員】**

まだはっきりとは決まっていないが、みんなの保育園を考える会では、視察に行きたいという話はあるが、まだ固まっていない状態である。その視察先というのが、品川区だとか遠いところなので、それは無理だなと思っている。

近いところで長野などで、全員で行くかどうかも固まっているわけではないので、そういう意味では、意見はない。

**【小出会長】**

過去、その他の意見では、柿崎区内を視察する地域活動支援事業の実施状況の確認や、上越市内の視察で、主要施設巡りなどが提案されている。

一応予定としては、これから検討して、9月の地域協議会でまた協議をして決定し、日にちは去年と同じように11月以降の実施となる予定であるが。

事務局としては、決定を9月まで延ばしてもよいか。

**【唐澤班長】**

9月に、また今のようにどういう方面に行きたいのかということ協議することになると、実施日が遅れていくかと思うが、それで委員の皆さんがよろしければ、ということになる。

**【小出会長】**

ということであるが、皆さんで何かこういうことをしたらどうかという意見があれば、出していただきたい。

## 【太田委員】

4、5日前に、私は地区公民館事業で、板倉区へ1日行った。ご承知のように、板倉は佐川急便の会長さんの出身地ということ、また13区の中では柿崎と同じようなところで、色々なことをやられている。板倉区は、柿崎よりも勝っていることが非常にたくさんある気がした。

特に、地域協議会等は、大型バスの案内人に、地域協議会の方がガイドの研修をして、4人くらいで板倉区内をガイドして回っているということだ。これは地域活動支援事業で50万円くらいをいただいて、ガイドを養成しているということであり、それぞれの場所によって、しっかりガイドをしてくれた。

柿崎には、そうしたことはまったくない。柿崎は住みやすい、あるいはガイドの養成などしなくてもちゃんとできるのかということであるが、色々な面において、板倉区のほうが、それぞれ一生懸命にやっているのではないかと感じた。

そうしたことも、視察先の検討の一つとしていただければ、参考になるのではないか。

## 【小出会長】

板倉区は、以前も言ったと思うが、この地域活動支援事業を導入するときに、まず住民を集めて、まちづくり学校の方を講師に、総合事務所とまちづくり振興会などの団体で、お金の使い方をレクチャーされていたことを伺って、すごいなと思った。地域活動支援事業のお金はこういうふうにして使うのか、あまり大きくではなく、小さくもらってやった方がいいというような話も聞いた。

また、地域活動支援事業の細かいところまで精査していて、この手袋は個人のものにかかるから違うのではないかとか、現地に出向いて支援事業の視察や下調べをされていると聞いている。

例えば、板倉区の地域協議会の方と交流してみるとか、ここでは頸北4区で研修会があるが、板倉区のガイド養成というのは参考になる。

## 【吉井委員】

地域協議会がこのメンバーになって、2回視察研修に行っているが、最初の年に、村上市と上越の農業視察のどちらかを選んで、上越の視察に行った。去年は、

十日町市と射水市で、そちらも、本当に微々たる差で射水市に決まった。

ということは、有力候補として十日町市と村上市というのが、まだ残っていると思う。

**【小出会長】**

十日町市は昨年出していただいて、村上市は一昨年だったと思う。

今、吉井委員からこのような意見が出たが、確かにそうかもしれない。

**【佐藤委員】**

このように、意見が出そうで出ないようなことを、長く協議する必要もないと思うので、先ほどの話ではないが、一応9月の地域協議会の頃までに、ある程度の方向を出すということによろしいのではないか。

**【小出会長】**

今お聞きしたことを踏まえて、9月の地域協議会で提案させていただくということによろしいか。

・「はい」の声

**【小出会長】**

次に、懇談会についてである。

今年度は、懇談会の実施については、地域に出向くということではなくて、対象者を商工会やまちづくり団体、あるいは中学生などとして、意見交換をしてはどうかという意見が出ている。また、これに関しては、実行委員会を立ち上げて進めていきたいと話をしてしたが、いかがか。

一応、懇談会を実施するという方向で、実行委員会を立ち上げて進めていきたいと思うが、よろしいか。

・「はい」の声

【小出会長】

懇談会実行委員をどのように決めたらよろしいか。

【佐藤委員】

決める前に、懇談会は、どういう人たちを対象にしているのか、もう少しはっきりしていただきたい。漠然としていてどうこういう問題ではないと思う。

【小出会長】

地域に出向くということではなくて、こちらで団体を挙げて懇談をするという方向で意見交換をしてはどうかと思っているが、いかがか。

今、限定的にこの団体ということではなくて、実行委員会で検討させていただくということではいかがか。あるいは、今ここで、例えば中学生とか、まちづくり団体等というふうに決めたらよろしいか。

【佐藤委員】

懇談会の目的は何なのかということが問題である。

例えば、中学生と交えてやるというのは一つの案としてよいとは思いますが、じゃあそれは、柿崎地区の12町内会長の皆さんとを考えるのか、あるいは川西地区を対象にして考えているのか、ある程度の内容が分からなくて、目的がどういうものかというのも全然見えてきていないわけであるから、もう少しはっきりとしていただきたい。

【小出会長】

今まで、過去ずっと地域に出向いて、地域の課題ということで懇談をさせていただいた。その中で、防災とか、地域の交通、保育園の問題などが浮き彫りになってきて、防災はちょっとずつ変化が出てきているということであり、今、地域の交通問題と保育園の問題については、委員会を設けて、動き出している。

地域活動支援事業の提案団体でも、マンパワーがどんどん少なくなっている、高齢化してこの活動が継続できるか、あるいはよそと団体を合体してやっていけたらどうなんだろうとか、色々な悩みなどがあるので、そういうまちづくり団

体の課題を、地域協議会で聞き取りをして、整理していくということも一つではないかなと思う。

その中に、やはり商工会とか、まちづくり振興会などの団体も加わってきて、厚みを増していくのではないかなと思っている。中学生というのは、若い人たちの意見を聞いて、これからの柿崎を構想するという部分で、新しい、若い意見を聞きたいということである。よろしいか。

**【佐藤委員】**

実行委員会等を設置してやるのかやらないのかを決定していただいて、その中でどういう問題を探っていくのかを考えればよいのではないか。

**【小出会長】**

では、懇談会の実行委員会を設置して検討していきたいと思うが、よろしいか。

・「はい」の声

**【小出会長】**

では、委員をどのように決めたらよろしいか。

**【太田委員】**

会長一任。

**【小出会長】**

今、太田委員から会長一任という意見が出たが、ほかに意見はあるか。

ないようなので、こちらで指名させていただいてよろしいか。

・「はい」の声

**【小出会長】**

では、正副会長と吉井委員、薄波委員の4名で懇談会の検討をさせていただき

たいと思う。よろしいか。

・「はい」の声

【小出会長】

よろしく願います。

5番の報告事項、市からの報告に入る。

【唐澤班長】

・資料No. 1、資料No. 2により説明

【吉井委員】

確認をさせていただきたい。

資料のNo. 1と資料のNo. 2の、作成部署はどこか。

【唐澤班長】

新幹線・交通政策課です。

【吉井委員】

それから資料の1の、路線バス輸送人員及び補助金の推移のグラフだが、この青がよく分からない。市負担金委託料と経常収支があるが、その上の棒グラフの青がどちらに入るのか。

【唐澤班長】

この棒グラフの一番上の部分が経常収益である。

【吉井委員】

これはプラスなのか。経常収益がプラスになるはずはないが。収益がプラスになるということはありませんか。

1億9千7百万円が、プラスになっているのか。



【唐澤班長】

この棒グラフの示し方を確認して、ご報告させていただきたいと思う。

【吉井委員】

そうしていただきたい。

2番目の市負担金委託料というのが、この棒グラフの中に出てこないが。

【武田委員】

緑色の上に少しある。

【唐澤班長】

1ミリほどの幅の線で記されている。

【吉井委員】

1億9千7百万円が収益になっているようなグラフになっているが、収入が1億9千7百万円あるということか。それなら分かる。

【唐澤班長】

収入が1億9千7百万円というふうに見ていただきたい。

【吉井委員】

バスで稼いだお金がこれだということか。分かりました。確認だけです。

それから、資料の2の一番下の棒グラフと右の収支状況の一覧表の中で、色々な数字が入っているが、例えば浜線が786万7千円だが、これは1年間の補助金額か。

【唐澤班長】

そうです。

【吉井委員】

分かりました。

【小出会長】

よろしいですか。では、市からの報告は以上である。

6番のその他に移る。

【佐藤委員】

その他に入る前に、地域協議会だより編集委員会の報告をさせていただきたい。

地域協議会だよりの編集委員会を、7月24日、火曜日に開催させていただきたいと考えている。今日は編集委員はあまりいないが、これで決めたい。

時間は午後6時からでお願いしたいと思う。

【小出会長】

では、その他に移る。

・第6回地域協議会の開催について

日時：平成30年9月18日（火）午後6時～

場所：柿崎コミュニティプラザ 305～307会議室

ほかに報告することなどがあればどうぞ。

【吉井委員】

地域の交通を考える会の報告をさせていただく。

6月28日に、1日フリー乗車券を使って1日かけてバスに乗った。委員のメンバーと太田委員と白井委員も加わっていただいて、バスで東横山まで行き、吉川の尾神までは歩いて、そこからバスで下って、バスを乗り継ぎ、ゆったりの郷に行き、柿崎バスターミナルまで帰ってきた。

乗ってみて分かったのは、これを使って1日遊ぶにはすごくよい乗車券だと思うことだ。まずは委員で色々やってみて、これをどういうふうに広報しようか、

委員会として考えようということである。

秋にもう1回やろうということになったので、また委員会で日時を検討するので、今度はもっと多くの方に参加していただいて、できれば一般の方にも参加していただいて、1日乗車券で色々、遊ぶと言ってはなんだが、見学してきたいなと思っている。

また、バスに乗って分かったが、おでかけフリー定期券というのがある。これは、満70歳以上の方、運転免許を返納された方を対象に、1か月券5千円、半年券2万円で購入すると、乗り放題となるチケットである。

こういうのもっと利用して、皆さんが公共交通を使っていければよいと考えた。これもまた、今度は市と一緒にアピールする場を作りたいと思っている。

それと、これから8年10年の次期総合公共交通計画を、市で作成するという事で今報告があったが、柿崎区地域協議会の地域の交通を考える会としては、今年度末までに、一応意見書をまとめて出そうということに決めた。そうすると、先ほどのスケジュールをお聞きすると、来年3月に計画の骨子を完成させるということなので、タイミングも合うのかなというふうに思っている。

#### 【小出会長】

- ・閉会を宣言

(午後6時55分閉会)

#### 9 問合せ先

柿崎区総合事務所総務・地域振興グループ

TEL : 025-536-6701 (直通)

E-mail : [kakizaki-ku@city.joetsu.lg.jp](mailto:kakizaki-ku@city.joetsu.lg.jp)

#### 10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。